

☆み つ け☆

商工会通信 2012年10月
<http://www.mitsuke.or.jp/>

経営安定特別相談室講演会・
経営安定セミナーのご案内

■経営安定セミナー

お金をかけずに売上を伸ばす!

～7つの広告宣伝・販促ノウハウ～

講師 ファーストアドバンテージ㈱
代表取締役 酒井とし夫 氏

日時 平成24年10月19日(金) 13:30～

場所 新潟県商工会館 7階大会議室

*〆切 10月12日(金)

■経営安定特別相談室講演会

繁盛は自分で作れる!

～小粒でもキラリと光る個店経営への道～

講師 小松俊樹 氏

ゲスト 鈴木紀夫 氏 エスマート(すゞきや)店長

日時 平成24年11月12日(月) 13:30～

場所 アトリウム長岡 2階「天平の間」

*参加ご希望の方は、商工会まで FAX またはお電話でお申し込み下さい。

必ずチェック最低賃金!

新潟県最低賃金は、

時間額 689 円になります。

新潟県最低賃金は、従来の時間額 683 円から 6 円引き上げられ、本年 10 月 5 日から 689 円になります。(特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。)



今月は、貯蓄共済増口運動の強化月間です。

皆さん、ご協力をお願いいたします!! 貯蓄共済パワーアップ

無料法律相談の開催

開催日 10月23日(火)

AM10:00～正午

会場 見附商工会1F

相談を希望される方は商工会までお申し込み下さい。

日本政策金融公庫一日相談会
年末資金のご相談はお早めに!!

日時 11月8日(木) 10時～

会場 見附商工会館 2F 理事会室

事前の予約が必要です。ご予約は見附商工会 62-1365 まで。詳細につきましては別紙のチラシをご確認下さい。

電子証明書の有効期限にご注意を!

電子証明書の有効期限は3年です。電子申告「e-Tax」等で電子証明書付住基カードをご利用の方は電子証明書の有効期限をご確認下さい。確定申告までに期限の切れる方は「運転免許証等の写真つき本人確認書類」「住基カード」「認印」「手数料500円」をご持参の上、見附市役所で電子証明書の更新手続きをお願いします。カードに表記されているのは住基カードの有効期限(10年)です。電子証明書の有効期限(3年)ではありませんので、ご注意下さい。

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

詳しくは、三条税務署(代表 0256-32-6211)にお電話いただき、自動音声にしたがって「2」を選択後、個人課税部門までお問い合わせください。

見附商工会ホームページ

<http://www.mitsuke.or.jp/>

MITSUKE KNIT ホームページ

<http://www.mitsukeknit.jp/>



自分にとって大切なもの

小規模企業振興委員

山田 淳一

Every day I listen to my heart ひとりじゃない 深い胸の奥で つながってる～この音楽を聴くと必ず涙が頬を流れ落ちてしまう。平原綾香が歌う「Jupiter」、私は単に歌詞の内容に感動して流す涙では無く、様々な人の想いが詰まった感謝の気持ちを表現する為に花火という形に変え、夜空のキャンパスに美しい花を咲かせてくれるからだと思う。

未曾有の被害を被ってしまった水害と震災の翌年より、被災した新潟という地域から、復旧復興に携わった方々へ感謝の気持ちと頑張っている気持ちを表現する花火を、長岡まつり大花火大会の会場をお借りして打上げようと、県内被災地の青年会議所OBや商工会青年部の有志が集まり、あの震災復興祈願花火フェニックスが誕生し、県内では南魚沼市・小国町・寺泊町・新潟市（エボリューション）などで打上げられ、今年で8年が経ちました。今では長岡の花火として全国の方々に認知されているが、実は打上の初年度、見附市民の皆様から多くの協賛金を頂いていることや、この花火の主旨目的をどれだけの方々が把握し、また、なぜ県内各地で打上がっているのか？を把握している方々がどれだけ居られるのか、など夏の暑い夜空を見上げると思う自分がいます。

見附では平成19年に実行委員会を立ち上げ、同年の見附まつり花火大会で市民の皆様から頂いた暖かい想いを、一つ一つの星に込めて初めて夜空に大輪の花を咲かせ、次世代の子供たちに故郷の思い出の一コマと成ればと思い、主旨目的に賛同していただける方々を集め、協賛金を頂くのに四苦八苦しなから「栄光の架橋」にのせて打上を成功させてから今年で6年が経ち、見附市民はもとより、見附市以外の地域からも花火を観に会場へ来られる方が大勢いられます。フェニックス花火や見附まつり花火部長など、花火に携わり始めてから花火観覧会場で多くの方々と話す機会もあり、色々のご指導を頂いたり、様々な方々との繋がりが本当に大切な財産なんだなあ～と改めて痛感させられます。

私は、震災復興祈願花火フェニックスの立上げ初年度から携わり今に至っていること、見附でフェニックス花火を打上げ今に至っていることなど、自分を取巻く環境で自分を支えてくれる友人、家族に対し深く感謝しています。4年前に自らの不摂生が原因となり脳梗塞で倒れ、右半身麻痺状態で搬送されてから、自分の意識とは別に死は突然訪れてもおかしくない！これからの生涯に悔いを残さないよう、チャレンジしたい物事に対しては可能な状況であれば努力する！と考えを変え、これからの人生を楽しく有意義な物になるよう努めていこうと思っています。時には、古い慣習や自分を取り囲む固い殻からの脱皮も必要だと思います。一度きりの人生！いまの現状で本当に良いのか？死は突然やってくるかも知れません。自身を取巻く大切な人や、これから出会う人と人との繋がりを大切に、これからの人生をこの故郷で過ごさせていければ幸せなのかなと、最近つくづく思います。